

**やあ来たれり！伝統の
行列が町を歩く！**

9月16日、上ノ国八幡宮渡御祭が執り行われました。
渡御祭で行われる御徒士行列は、松前藩が上ノ国に敬意を払うため、祭りの日だけ民衆に武士の格好を許したのが始まりで、先頭の二人が「やあーっ！」と掛け声を上げ、後続が「来たれりっ！」と応えては足を大きく振り上げて練り歩きました。
沿道では、行列が通るたびにお酒なども振る舞われ、上ノ国地区は活気づいていました。



**食欲の秋！もんじゅ
で味覚祭開催！**

9月16日、道の駅もんじゅにおいて、上ノ国町物産センター連絡協議会主催による秋の味覚祭が開催され、遠方からも多くの方が足を運ばれました。
今年秋の食材を豊富に使った豪華バーベキュー、かみのくに焼きそばや鮭のチャンチャン焼きなどが大盛況で完売し、その他にも活アワビが割引されるじゃんけん大会、特産品セットが当たる大抽選会やフリーマーケットなどが行われ、大いに賑わいました。



**森を復活させよう！
植樹祭！**

9月22日、去年に引き続き、宮脇昭氏の指導による「豊かな森づくりのための植樹祭 in 上ノ国」(上ノ国町日本海グリーンベルト構想推進協議会主催)が、上ノ国中グラウンド横で開催され、約350人が参加しました。
今回は、農業指導センターで作られた苗や東京かみのくに会から寄附された苗、その他にも河北小学校や湯ノ岱小学校の児童が育てた苗など、トチ・カシワ・ミズナラのポット苗2千500本を植樹しました。参加した中学生は「自分が卒業した後も、植えた木はここで大きくなっていくので、また成長を見に来たいです」と期待を膨らませています。
なお、この事業は太陽北海道地域づくり財団および北海道からの交付金などで実施しました。



**小砂子地区を皮切りに、
敬老会開催！**

9月15日、小砂子保健福祉館において敬老会が開催されました。
町内で最も早く敬老会が開催された小砂子地区では、長年地域の発展に尽力された方々を招き、カラオケ大会や婦人会による踊り、手作り料理などが振る舞われ、参加された方々も大いに盛り上がり、話に花を咲かせていました。
敬老会が終わると、参加された方からはすでに来年の敬老会を楽しみしているとの声も聞かれました。

